

サイバーテック、RIA技術を採用した「やわらかいSaaS」の提供を発表

2010.05.19



サイバーテック(千代田区)は、XMLDBとRIA技術による柔軟性の高いSaaS「やわらかいSaaS」の提供を発表した。

「やわらかいSaaS」は、複雑な画面表示が可能であるRIA (Rich Internet Application) 技術であるAdobeシステムズ社のFlexなどを採用する予定だという。

RIA技術はXMLと親和性が非常に高いため、バックエンドのデータベースエンジンとして、サイバーテックが提供するXMLデータベース「NeoCoreXMS」を採用することにより、データベース構造の変更が容易で柔軟性の高い「やわらかいSaaS」を提供することが可能となった。

「RIA+XMLDB」を中心としたWebアプリケーションでは、モックアップを使った画面設計を行うことで、複雑な画面構成でも短期間に要件を確定することができる。また利用者に対しては操作性の高いユーザインタフェースを提供することができる。

データベースには、画面デザインや業務要件の変更に対して後から自由にデータ構造が変更可能なXMLDBを採用することで、「HTML+RDB」を中心としたWebアプリケーションよりも複雑で、かつスピーディなインターフェースを実現しながら、運用後のシステム改修費用を抑えることに成功したという

【関連】 [ASP・SaaSナビ「統合サービス」一覧](#)

プレスリリース

株式会社サイバーテック